

どきどきそろばんの大会

☆☆小・2 福山 七々玲

今日そろばんの大会がありました。れんしゅうのときは、ぜんぜんできませんでした。家では、れんしゅうのためにせいじつぱいとりくみました。朝七時から八時までとりくみました。トロフィーは、一年生から、三年生まで、一人一つもらえます。トロフィーは二つあります。四年生は、いっぱいいるので四年生だけで、たいせんします。五年生と六年生は、みんなでたいせんします。

いよいよ本番の日、いっぱいれんしゅうをしたから、できると思いました。わり算とかけ算とみとり算とあん算とよみあげ算があります。ぜんいんで三十三人います。一番できたのは、あん算でした。そろばんをつかわずに、頭でけい算をします。そろばんをならいはじめた時は、わり算が一番かんだったので、すきでした。ぎやくに一番むずかしいのはかけ算です。正しいいちにゆびをおくのがむずかしいからです。

いよいよつけかはずびょうです。何点とれるかわくわくしました。そうごうじゅんいは二いでした。よみあげ算は、一番で金メダルをもらえました。そろばんは、二いでしたがトロフィーをもらえました。おねえちゃんは、同点でしたが、かけ算が多くできたほうが一いになったので、おねえちゃんは二いでした。おねえちゃんは一いになりたかったので、

「とてもくやしい。」

と言っていました。

お父さんと、お母さんに一いだったらリーメントを、二いだったらがちやがちや、三いだったらお父さんとお母さんからのだっこやぐそくでした。わたしはそうごうじゅんいが二いだったのでがちやがちやを、よみあげ算は、一いだったから、リーメントをもらいました。おねえちゃんは、同点だったけど、リーメントにしてくれました。金メダルとトロフィーをもらえてよかったです。

つぎは、冬の大会があるので、冬の大会では、そうごうじゅんいを一いにしたいと思います。おねえちゃんといっしょに一いをとりたいのでがんばります。

うちのアイパットには、どりよくは人をうらぎらないと言うことが書いてあります。水えいのおねえさんも同じようなことを言っていました。一いになれるようにどりよくします。冬の大会が楽しみです。三年生にもかちたいです。